

令和4年7月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和4年7月14日(木) 9時30分～10時59分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第20号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
 - 報告第21号 教職員の不祥事について
 - 報告第22号 令和4年第3回(6月)高原町議会定例会について
 - 報告第23号 第11回公共施設の在り方検討特別委員会について
 - 報告第24号 要保護・準要保護の追加認定について
 - 議案第10号 交通事故・違反に対する措置について
 - 第4 その他
- 3 出席委員
- | | | | |
|------|-------|------|--|
| 教育長 | 西田次良 | | |
| 教育委員 | 有水りえ子 | 福丸幸治 | |
| | 後藤良文 | 温谷一浩 | |
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局
- | | | | |
|--------|-------|----|------|
| 教育総務課 | | | |
| 課長 | 中別府和也 | 係長 | 山下浩樹 |
| 会計年度職員 | 西川藤子 | | |

6 会議内容

◎開会

9時30分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】
議事録の署名人に、西田教育長と福丸委員を指名する。

西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】
梅雨が明けたと同時に、コロナ感染の状況の方がだいぶ変わってき

ていまして、6月20日に全て警報が解除されていたのですが、7月7日に医療警報になり、一昨日に医療緊急警報ということで、県独自のレベルの上から二番目にまた戻ったということでもあります。

昨日、小林・えびの・西諸圏域が、オレンジから赤圏域となっております。県内は日南、串間以外は全て赤圏域です。特に制限を出すという動きはまだないと聞いています。昨日は1,199人でした。非常に多くてびっくりしました。町内でも7日から13日の一週間の間に、21名の感染者が出ております。児童の感染もあり、高原小学校で学級閉鎖が1学級ありました。昨日ニュースで、県内の学級閉鎖について報道がありました。県内21校で学級閉鎖をしているということで、宮崎市が13、小林が2、都城、延岡、日向、串間、国富、高原町が1校ずつの学級閉鎖となっております。

ところが、色々と聞いていますと、学級閉鎖の基準がまちまちで揃っていないという状況です。宮崎市は、学級の人数に関わらず5人学級から出た場合であり、本町の基準は、15%で5人超えず、4人になったら割合や周りの状況を総合的にみて学級閉鎖を決めております。

それでは学校教育関係の報告です。町の一貫教育関係ですが、毎年行われている小小連携、中中連携の授業の一貫で、6月いっぱいですべて全学年で交流学习が終わりました。計画的に順調にしているという報告を受けています。

それから6月16日に、一貫教育保護者部会を開催致しました。今年も三つの柱がありまして、一つ目が、宅習ノートを見たり、将来の夢、進路について親子で話し合ひましょう。二つ目が、家庭内で大きな声で挨拶をしましょう。三つ目が、学習以外のゲーム、SNSの時間または時間帯を決めましょう。という三つの柱で保護者会の方で進めていくということで話し合ひて頂きました。

次に、学校訪問関係ですが、委員さん方にも行って頂きました。7月5日に、後川内中学校の定期訪問を実施しました。ICT機器を上手く使って授業をしていました。子供たちは少なかったのですが、一人残らず全員、授業に集中して取り組んでいました。電子黒板も、モニター型の新しい機械を1台、スクリーン型を1台、両方とも電子黒板なのですが、それぞれの良さを上手く使っているなと思いました。今年、この新しいモニター型の電子黒板を、高原小学校と高原中学校の普通学級に全部新しく入れました。高原小中にありましたボードを、その他の小さい学校に移動しまして、結果的に普通学級に、各1台ずつ電子黒板が届いたということで、積極的に使用するよう進めています。

それから6月の西諸中体連の報告で、県大会に出場した子供たちを紹介します。高原中学校の陸上競技が6種目、男子リレーが県大会出場。男子バレーが優勝して県大会出場。女子バレーが準優勝で県大会出場。女子ソフトテニスが団体が優勝、ペアも優勝して、それも含めて4ペアが県大会出場。弓道が男子団体と男子個人が、一人県大会出場。剣道男子団体が優勝、個人が2名県大会出場。柔道が女子団体と

個人が3名県大会出場。7月の県大会に向けて練習が始まるでしょう。
後川内中学校ですが、陸上で1,500m、800m、走り幅跳びの3名が県大会出場となっています。

それから、社会教育関係ですが、7月2日に高原町の青少年健全育成町民大会が開催されました。3年ぶりの実施になると思いますが、講話に柳田哲志UMKアナウンサーを招聘しての講演ということで、取材中に遭った事故当時の様子やその後の様子や想いを「明日への希望」という題で話をされました。それから、各学校の児童生徒の意見発表と標語が発表されて表彰されました。スポーツ少年団関係で、広原小学校の広原JVCバレーボール、男女混成のチームで県大会優勝し8月9日から全国大会に出場するという事で表敬訪問がありました。男女混成になってからの出場ということで、よく頑張ったなど。今年は6年生が多いということで期待されているところです。

その他で、高原小中の統合関係の説明をPTAの保護者の方に行ってきましたが、7月8日の高原小学校の説明会で全小中学校の説明が終わりました。質問の時間がなかなかゆっくり取れませんでした、学校からの質問も殆どなかったところです。

中別府課長 (補足説明)

公立中学校の統合説明ということで、高原小学校で約8割程度の出席で、250名程度ということです。7月6日に義務教育学校の研修会ということで、延岡市の島野浦学園に行ってきました。今年度から義務教育学校となったところです。島野浦学園に行く前に、木城町の新田学園の方も見学させて頂き、教頭先生の方に色々説明してもらいました。小学校、中学校それぞれ校舎を建てて、渡り廊下というか屋外の通路で結ばれているという状況でした。

連絡事項ですが、議会の方が学校統合関係で研修に行きたいということで8月19日に、木城町の上新田学園、日南市の北郷小中学校を視察する予定となっています。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

高原町教育研究所というのが、後川内中学校指定で何回かあったようですが、その内容について教えてください。

西田教育長 ~ 回 答 ~

研究所員が各校1名ずつ出ていて、ICTを効果的に使う授業の在り方ということで研究しています。後川内中学校で行っているのは、日高教頭先生がリーダーでやっていることと、機器が色々揃っているののでそこに集まって研究を行っています。

福丸委員 ~ 質 疑 ~

学校統合についての質問や、学校への問い合わせもなく皆さん承知

して納得されて新しい学校ができるのを待ちわびているのかなと。ただ、高原小学校については一部の保護者から「時間がなかったのか分からないですが、質問をする時間も与えてもらえなかった」との声も。それぞれの学校で対応が違くと、保護者からも対応が違うのではという声が聞こえてきたり。質問事項等の時間も設けられてなかったようなので、10分でも質問の時間をとって頂くとまた違ったでしょうし、全て統一していただけたら良かったのかなと。

中別府課長 ～ 回 答 ～

全学校への説明会が終わったところです。これから教育委員会としましては、仮の名前ですが、統合準備委員会というのを設置したいと考えています。保護者の方、学校の先生方、一般の方々へ広く応募をかけまして、その中での意見等を伺っていきたいと考えています。

後藤委員 ～ 質 疑 ～

6月20日に44回九州ブロック大会の事務局が訪問されているということは、2年後のブロック大会に高原町は何か出場する種目があるのですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～

九州ブロック大会が宮崎県であります。九州ブロックのアーチェリーをここでやるという事で打ち合わせ説明に来られました。

西田教育長 【4 日程第3 議事】

《報告第20号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

中別府課長 高原小学校の4年1組からコロナ陽性者4名出ましたので、令和4年7月12日～15日まで学級閉鎖となりました。現在陽性者が増えているという情報はありません。

有水委員 ～ 質 疑 ～

小学生の場合も、コロナ感染の時の症状が入院するほどまで重症ではないと考えてもよろしいでしょうか。ワクチンを受けられない年代がやはり感染しやすくなっているのかと。今後、小学生低学年やワクチン接種対象ではない子供たちの、年齢対象の引き下げの検討の余地はないのですか。症状的に軽症であるのか。ワクチン接種に対する教育委員会として、ワクチン接種を積極的に進めてほしいという事が言えるのかお伺いしたい。

中別府課長 ～ 回 答 ～

4年1組のコロナ陽性者ですが、土曜日あたり急に発熱があり病院

受診したところ陽性だったと。ワクチン接種等に関しましては、ほほえみ館のほうで、今週の金曜日から3週続けて金曜日の夕方にワクチン接種をするように準備を進めているところで、ほほえみ館から要請があり、学校の方には案内は致しているところではありますが、あくまでも保護者の方が希望するものなので接種を強制できないところです。

福丸委員 ～ 質 疑 ～
 接種率はどれくらいですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～
 すみません。今、手元にありませんので後日報告致します。

西田教育長 《報告第21号 教職員不祥事について》

人事案件につき非公表

西田教育長 《報告第22号 令和4年第3回（6月）高原町議会定例会について》

中別府課長 （資料に基づき説明）

温谷委員 ～ 質 疑 ～
 給食費に対して補助金が出ているのですが、これはものすごく助かっていると思うのですが、給食費に値上げをしなくてはいけないのか。

中別府課長 ～ 回 答 ～
 物価高騰等で、一食あたり30円ほど単価が上がるような状況であり、単価を上げない分を補助金で賄います。今年度に限っては給食費の値上げは考えていません。次年度以降はある程度加味した方がいいかなというような状況もありまして、12月あたりに今後の状況を確認しながら検討していきたいと考えております。

西田教育長 《報告第23号 第11回公共施設の在り方検討特別委員会について》

中別府課長 特別委員会が6月20日に開催されました。委員会の内容としましては、学校建設計画についてであります。
 一つ目が、県内の小中一貫教育義務教育学校を推進している事例について説明を行いました。

二番目に、令和3年11月16～17日にかけて、教育委員会が実施した視察内容についての説明を行いました。

三番目に、現在発注している基本計画及び基本設計の進捗状況ということで現在の状況の説明を行いました。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

三番目の進捗状況の説明を簡単にお願いします。

中別府課長 ～ 回 答 ～

6月の定例会でも説明は行いましたが、業者の方と新校舎を中学校にするか小学校にするかを詰めている状況です。それに伴い必要な教室数等の調整を行っています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

良好な感じで経過しているのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

業務委託契約については、今月中なのですが色々とまだ検討事項があります。業務委託を若干延長したいと考えています。

西田教育長 《報告第24号 要保護・準要保護の追加認定について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

6月の定例会で認定者数について報告しましたが、高原小学校が4名追加で59名、高原中学校が3名追加で34名となっています。全体で認定者数は117名となっています。認定割合は18%となっています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

6月30日の●●氏追加とあるのですが、これはどういう意味でしょうか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

この方が追加になったということで、担当の方が報告したところです。人の名前です。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

町外の学校地域外就学者で、三松中学校と小林中学校があるのですが、細野中学校はいなかったでしょうか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

細野中学校につきましては、今年度はいませんでした。

西田教育長 《議案代10号 交通事故・違反に対する措置について》

人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

西田教育長 【5 その他】

(1) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 令和4年6月6日から昨日までの町内感染者数を記載しております。昨日時点で410例目となっています。6月20日なのですが、新型コロナウイルス感染症対策ということで、6月6日から発令されていた県独自の医療警報は6月19日に解除され、「警報なし」となりました。

それに伴い小林・えびの・西諸圏域も、オレンジ圏域から黄色圏域に引き下げられましたが、6月28日に再び小林・えびの・西諸圏域を、黄色圏域からオレンジ圏域へ引き上げました。

また、7月7日には病床使用率が15%を超えたため、県独自の「医療警報」が発令されました。発令期間は7月7日から当面の間となっています。

そのような中、7月12日感染急拡大を受け、県独自の「医療警報」が「医療緊急警報」に引き上げられ、発令期間は7月12日から当面の間となっています。

昨日、小林・えびの・西諸圏域は、オレンジ圏域から赤圏域に引き上げられました。本町においても、第46回高原町感染症対策本部会議が開催されました。それに伴い町内の部活動関係について、本日付で文書の方を発送するのですが、内容についてはラインの方でお伝えします。

西田教育長 全体として何かあればお願いします。

有水委員 先日の後川内中学校の学校訪問で、授業を参観させていただいたのですが、子供たちが廃校後の学校の跡地をどうしようとかかそういうことを授業の中でも取り組まれているのを拝見させていただいて、実際に当事者たちも考えるという姿がみえたのが頼もしかったです。

みんなの声を集約して地域をよくしていこうというように持っていただけたら、学校統廃合後の跡地利用をもっと有効活用できるのかなと感じました。色々と長い準備が大変だと思うのですが、そんな中で少しでもいい方向に向かっているのかなと感じました。

温谷委員 子供たちから具体的に、意見がありましたか。

有水委員 授業の中で男子中学生が一人、パソコンやタブレットを使って、自分の意見をまとめて黒板を使用しながら説明し、それに対して先生が意見を述べたりと、三人がそれぞれの発表をしていました。

温谷委員 それは、総合的な学習での授業ですか。

西田教育長 社会です。社会の中で地域の活用。そんな内容だったと思います。

後藤委員 高原未来創生についての授業でした。美里町が、廃校を利用した宿泊施設や色んな利用があるということで、テレビのニュースで出ていました。

福丸委員 二つほどお聞きします。一件目がICT機器です。先程、話にも出たように後川内中学校のみなさんが取り組んでいる姿はとてもよかったです。ICT機器を使用して宿題の提出の有無が把握されていて素晴らしいです。

後川内では、そういった取り組みを皆さんされているのですが、高原中学校や他の小学校でも同様に取り組みを行っているということで、今後いい方向に進んでいってほしいと思います。

環境的にも整備されているので皆さんが使いやすいように、タブレットや電子黒板等も活用しながら学習に取り組んでいただきたい。

この前の高原小学校の学級閉鎖があった時に保護者から「うちの子は数学が苦手で、全然わからない。どうしたらいいですか。」という声もあり、それについて対策監からは、余儀の時間、授業も確保されているのでそのように対応していくと、回答は得ているのですが、西諸については、学力低下が叫ばれている中でそれに輪をかけたように、学習面では保護者の方も子供もとても不安を抱えています。

できる限り目に見えた形で夏休み等を利用しながら、一人置き去りにならないような学習態度にしてほしいと思います。インターネットの調査を各家庭でしている段階で、なかには設備が整っていないところもあるので、図書室やパソコン教室を開放して、端末に触れる機会を与えてほしいと話があったのですが、その対応は校長や学校にも伝えていくということでしたが、現状を教えてください。

西田教育長 ～ 回 答 ～

学校の方では昼休みを中心に、子供が使いたいときに使えるようにして下さいと、お願いしているが現況がどうなっているのか把握はしていません。パソコン室は残っていますが、パソコンは置いていません。子供たちはタブレットを一台ずつ持っているので学校中どこにいても使用できる環境にあります。

タブレットの持ち帰りについては、各家庭に一度持ち帰ってもらって、環境がちゃんとWi-Fiに繋がるか、あるいはスマホ等を使っても通信ができたかどうかの最終確認をしています。

ルーター貸し出しを希望されるには、貸し出していく準備もしています。7月22日から休みに入っていきますが、10日間ほど持ち帰らせ、その中で夏休みの課題をしてくるよう進めています。

上手くいけば課題等の配布もスムーズにできるようになり、朝の会等もできる準備は整っているので、Wi-Fiに繋がる環境が整いさえすればもっと一歩前へ進める状況であります。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

教職員の住宅についてなのですが、今、何棟あり、何件の方が住んでいますか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

22棟あり21名が住んでいます。うち、19名が教職員で2名に関しては特別に町長が認めるということで一般の方が入居しています。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

校長住宅、教頭住宅等の空き家が今後でてくるとなると、負担が続いていく事もありますが、今後も存続していくということでしょうか。

中別府課長 ～回 答～

今後につきましては、小中学校は統廃合になりますので、校長住宅、教頭住宅等については売却処分等も視野に入れて考えています。

西田教育長 次回定例は、

令和4年8月24日(水) 13時00分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉会

議事録署名委員

西田次良 10時59分

福丸幸治